



マウイ島火災リカバリー

各文化への敬意と重要性への理解

2023年10月19日

マウイ島は私たちに多くの恩恵をもたらしてくれました。
その感謝の気持ちを込めて、今、私たちは支援することを誇りに思います。

アメリカ合衆国環境保護庁（EPA）は、連邦緊急事態管理庁（FEMA）からの指示を受け、マウイ島のラハイナ、クラ、およびオリンダで発生した山火事の影響を受けた地域における有害物質調査、除去、処理を行っています。

EPA（環境保護庁）は、ハワイ州の先住民やハワイ州の住民、そして世界中の多くの人々にとって重要な文化的な意味を持つ地域での活動を行っていることを認識しています。



マウイコミュニティメンバーと、文化監視員が有害物質に対する認識と安全作業に関するトレーニングを受けている写真。

(裏面に、さらに詳しい情報が記載されています)

カルチャー・モニターがEPAと共に現場立ち合い

- EPAは、マウイ島の地域住民がカルチャー・モニターとして活動できるよう、安全と健康に関する研修を実施しています。
- このトレーニングにより、EPA職員が有害物質を取り除く際に、カルチャー・モニターも現場に立ち会えるようになります。
- カルチャー・モニターは、文化的に重要な地域や対象物の状況や場所を評価。EPA職員に、文化的に適切な作業手順を説明し、現場業務に対する指導をします。

事務所内および現場チーム向けの、歴史と文化研修

- EPAの現場チームと事務所内チームは、マウイのコミュニティ教育者から地域文化に関する研修を受けました。
- この研修は、EPAの職員がハワイ固有の地域文化や火災の影響を受けた地区の重要性を深く理解するのに役立ちます。
- 職員はこの研修を活かして、すべての地域文化に対する敬意と尊重を持って、業務を遂行します。

地元リーダーとの支援活動の実証

- これまで行ってきたコミュニティリーダーとの綿密な連携を今後も続けていくことで、EPAの支援活動を、地元ハワイの文化と歴史との関連をしっかりと保ち、それらに対する敬意を表するような手法で行っていきます。

EPAの活動に関する詳細は、下記にお問い合わせください。

メール: R9Wildfiresinfo@epa.gov

電話: (808) 539-0555

ウェブサイト: epa.gov/maui-wildfires

facebook.com/EPARegion9

twitter.com/EPARegion9

instagram.com/epagov

または

mauicounty.gov か mauirecovers.org